

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	道路改良事業	所管	道路公園部 道路建設課
			TEL 2998-9172

事業の目的 (何の為に 行うか)	狭あい生活道路の拡幅や渋滞交差点の改良により、良好な生活環境の改善を図る。
------------------------	---------------------------------------

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	狭あい生活道路の拡幅や渋滞交差点の改良予定路線。	対象とした数	12	路線
		実際に 利用した数	12	路線

活動の内容 (何を したか)	事業計画及び要望→測量調査(現況)→地元説明会→測量調査(計画)→補償物件調査→地権者交渉→契約→補償物件除去→所有権移転登記→工事設計→工事施工								
	活動実績	項目名	改良整備延長	1519	項目名	交差点改良	1	項目名	
			単位 m			単位 箇所			単位

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	497,354	494,295	564,280	1,664.3

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	改良整備率	改良路線数/改良要望路線数	71	12	16.9
			単位 路線	単位 路線	単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 * 改善・効率化 改善余地なし その他 []			
		終了 ⇒ 事業完了	終了	休止	
	予算	現状どおり	* 増額	減額	終了

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 * 有り⇒下記評価へ 無し⇒終了				
	総合 評価	拡充 縮小 統合 * 改善・効率化	改善余地なし	その他 []	終了
	予算	現状どおり	* 増額	減額	終了

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当 部課コード 070200 Tel. 2998-9172
事業コード 070201	道路改良事業	
開始年度 昭和 25 年度 → 終了年度 平成 年度		部課 道路公園部 道路建設課
		グループ 工務担当

②事業の概要	事業の種類 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加	根拠法令道路法、道路構造令	
	分野別計画・指針 所沢市総合計画		
	関連・類似事業 生活道路整備事業、道路舗装事業		
	総合計画の体系 政策 第2章 安全・安心で快適な住みよいまち	施策 3節 道路	中柱 3 生活道路の整備
		小柱 *	*****
	H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 10 位		実施計画における位置づけ… H19 A H20 A
	行政改革大綱における行動計画への位置づけ		
	コード	コード	コード
	事業開始の背景	昭和40年代から、首都圏のベッドタウンとして急激な都市化が進み、市内全域にわたり交通渋滞が蔓延化し、道路整備の要望が多く寄せられたので、それらに対応し改良する事業。	

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に) 狭あい生活道路の幅や渋滞交差点の改良により、良好な生活環境の改善を図る。
	対象(誰を、何を対象としているのか) 狭あい生活道路の幅や渋滞交差点の改良予定路線。
	利用数の考え方 拡幅改良実施路線
	対象数 単位
	平成 18 年度 10 路線
	平成 19 年度 12 路線
	事業の具体的な内容及び実施方法
	事業計画及び要望→測量調査(現況)→地元説明会→測量調査(計画)→補償物件調査→地権者交渉→契約→補償物件除去→所有権移転登記→工事設計→工事施工

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性) << 最終評価 <input type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 >>
	総合評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])
	<input type="checkbox"/> 終了 ⇒ (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)
	予算 <input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了
	平成19年度中に改善した点 路盤材(再生切込砕石、再生粒調砕石)、舗装材(アスファルト合材)等、再生材の利用に努めコスト削減を図った。

⑤経費	《会計種別》 一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	当初予算	493,862	497,354	486,585
	決算(見込み含む)	494,515	494,295	
	(嘱託職員) (臨時職員)	(人) (人)	(人) (人)	
	正規職員人件費	7.80 人 71,760	7.45 人 69,985	※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。
	公債費			
	事業費合計	566,275	564,280	
	財源内訳			
	一般財源	228,275	77,525	68,485
	国・県支出金	99,000	38,500	9,600
	受益者負担金			
	市債			
	その他	239,000	448,255	408,500
	市民一人当たり(単位:円)	1,675.9	1,664.3	
	利用数一単位あたり(単位:円)	56,627,500.0	47,023,358.3	

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標	
	活動実績	改良整備延長	単年度改良整備延長	m	969.4	1,519	1,200	
		交差点改良	交差点改良箇所	箇所	1	1		
	成果分析	改良整備率	改良路線数/改良要望路線数	路線	目標値	10	71	71
%				実績	10	12	実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2	1

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価
	対象設定	事業の対象を見直す必要性	実施主体	現在の実施主体
		<input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし		見直しの必要性
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合	受益と負担の関係	受益者負担の有無
<input type="checkbox"/> 統合する <input checked="" type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要なし		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
明らかとなった課題	交差点改良を含む道路改良事業は、工事費等を多く要することから、効果的に事業を実施するために、事業効果の高い路線を優先し順次事業を進め、また、再生資材を積極的に使用し、建設コストの削減を図っているが、交通安全・交通渋滞の解消などから市民の要望も多く、早期に対応していきたい。			
評価	今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)	
	平成20年度における目標設定	交差点改良を含む道路改良事業の発注。	年間予算の75%以上発注。	平成20年10月末日
		市道4-245号線(ハナミズキ通り)歩道整備事業。	21年度国庫補助事業にむけて補助申請協議。	平成20年10月末日
	平成21年度における事業の方向性			
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])		
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input checked="" type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了		
	評価理由	今後は、電線共同溝(ハナミズキ通り)、交差点改良(3-3号線・2-3号線・警察署前)・新設道路(上藤沢、林、宮寺間)等平橋架け替に伴う歩道整備などの新規事業が多くあり、生活道路の拡幅等の事業が予定されている。これらの事業は、市民の要望も高く、用地購入等が必要である。それに伴う事務量の増加などが考えられる。整備の進捗により利用者の安全、安心の確保・交通渋滞の解消により、大気汚染の防止や住環境の向上が図られることから、21年度においても市民の要望に対応するため予算の増額が必要である。		
	評価日	平成20年5月23日	記入者職氏名 道路建設課長 高橋益行	

⑧二次評価	事 平成21年度における事業の方向性
	総合評価 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [] <input type="checkbox"/> 終了
	予算 <input type="checkbox"/> 現状どおり <input checked="" type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了
評価	事前評価
	見込まれる貢献度
理由	優先度評価
	市民要望の高い生活道路の改良・新設については、地権者の協力や建設コストの削減を一層推し進めていくこと、並びに国・県補助金の確保を最大限進めることを条件として「改善・効率化」「増額」の評価とした。
	評価日
	9月1日

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ…有り	計画コード	111	311
	施策の体系	1-1大気汚染の防止	施策の方向	1-1-1自動車排ガス対策の推進	
		3-1地球温暖化の防止		3-1-1エコ・モビリティの推進	
		◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ…有り	計画コード	3243
	基本目標	3子どもたちが安心して健やかに暮らすための環境をつくります	3子どもたちが安心して健やかに暮らすための環境をつくります		
	主要課題	2子育てに快適な環境づくり	2子育てに快適な環境づくり		
	施策の方向	4交通安全対策の充実	7安心して暮らせる環境の整備		